

頭痛チェックシート

カナ
名前

慢性頭痛には、片頭痛・緊張型頭痛・群発頭痛などがあります。

あなたの頭痛のタイプをチェックしましょう。

| | | | |
|---------------|---|--|---|
| どんな痛み？ | <input type="checkbox"/> ギューと締め付けられるような痛み <input type="checkbox"/> ずっしりと重い痛み | <input type="checkbox"/> ズッキンズッキンと脈打つような痛み | <input type="checkbox"/> 目の奥がえぐられるような痛み |
| どこが痛い？ | <input type="checkbox"/> 頭の両側、または頭全体 | <input type="checkbox"/> 頭の片側 | <input type="checkbox"/> 片側の目の奥 |
| 動くと痛い？ | <input type="checkbox"/> いいえ | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> じっとしていられない |
| 頭痛以外にどんな症状？ | <input type="checkbox"/> 肩や首のコリ <input type="checkbox"/> 吐き気 | <input type="checkbox"/> 光や音が気になる <input type="checkbox"/> 吐き気 <input type="checkbox"/> 嘔吐 | <input type="checkbox"/> 涙 <input type="checkbox"/> 目の充血 <input type="checkbox"/> 鼻水、鼻づまり |
| 頭痛の前ぶれは？ | | <input type="checkbox"/> ギザギザした光が見える <input type="checkbox"/> 視野の半分が見えにくくなる | |
| 頭痛のきっかけは？ | <input type="checkbox"/> 目の疲れ <input type="checkbox"/> 長時間の同一姿勢 <input type="checkbox"/> パソコン <input type="checkbox"/> 精神的ストレス | <input type="checkbox"/> 人ごみ <input type="checkbox"/> 月経 <input type="checkbox"/> 寝過ぎ <input type="checkbox"/> 寝不足 <input type="checkbox"/> 忙しさから解放されてホッとした時 | <input type="checkbox"/> アルコール |
| どのくらいの頻度で起こる？ | <input type="checkbox"/> 1ヶ月に15日未満 <input type="checkbox"/> ほとんど毎日 | <input type="checkbox"/> 週2回から月1回 | <input type="checkbox"/> 1～2ヶ月間集中してほぼ毎日 |

片頭痛チェック

くり返し起こる頭痛がある方は、過去3ヶ月にあった頭痛についてチェックしましょう。

●歩行や階段の昇り降りや頭痛がひどくなる。動くよりじっとしているほうが楽。

なかった まれ
ときどき 半分以上

●頭痛の時に吐き気がする。

なかった まれ
ときどき 半分以上

●頭痛の時に光がまぶしく感じる。

なかった まれ
ときどき 半分以上

●頭痛の時に臭いが嫌だと感じる。

なかった まれ
ときどき 半分以上

4項目のうち2項目以上で「ときどき」「半分以上」の場合は片頭痛の可能性が高いです。

薬物乱用頭痛にご注意!

薬のみ過ぎでも頭痛は起こります。以下の項目に1つでも当てはまる方は医師に相談してみましょう。

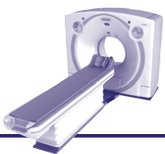
- ひと月に10日以上鎮痛剤をのんでいる。
- 何種類もの頭痛薬、鎮痛薬をのんでいる。
- だんだん薬の量が増えてきた。
- くすりが効かなくなってきた。

頭痛に悩まされていたらこのチェックシートを持って医師にご相談ください。専門医による適切な診断と治療で大きく改善することが可能です。

胸部・腹部CT検査のご案内

当院のMRI・CTは全身検査のできる機器です。

- 健診で胸部X線写真に異常が見つかった方の精密検査も行います。
- かかりつけ医からの精密検査のご依頼も承っております。



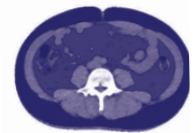
上記のような場合は保険適用となります

ファットスキャンCTのご案内

CTによる健診

ファットスキャンで内臓脂肪を、検査できます。

日本のメタボリックシンドロームの診断基準によると、「内臓脂肪型肥満は…できれば腹部CT撮影等により内臓脂肪面積を精密に測定することが好ましい」となっています。内臓脂肪の付き方は個人差が大きく、腹囲から正確に推定することは極めて難しいのです。



▲当院ファットスキャン画像

こちらは
自費診療となります



さぎぬま脳神経クリニック

院長 島崎 賢仁 医学博士、日本脳神経外科学会脳神経外科専門医

TEL. 044-860-5131

〒216-0004 川崎市宮前区鷺沼3-2-6 1F

www.noushinkei.com